

令和7年度 兵庫県立日高高等学校 学校評価（自己評価）

「できた」・・・4 「だいたいできた」・・・3 「あまりできなかった」・・・2 「できなかった」・・・1

評 価 項 目 （ 観 点 ）		年間評価	中間評価
学校運営	各部・教科・学年・部顧問の連携と全職員の共通理解により、機会を逃さず協働して計画的に指導にあたる。	2.9	2.8
	外部講師や実習施設との連携を密にし、効果的な指導を実践する。	3.2	3.2
	学校便り、HP、オープンハイスクール、高校説明会などの場面で、学校や各科の特色を発信する。	3.4	3.3
	地域、実習施設等でのボランティア活動や地域貢献活動に取り組み、地域に根ざした教育を展開する。	3.1	3.1
	福祉科・看護科とも、国家試験合格100%を目指した取り組みを行う。	3.4	3.3
環境教育・省エネ	生徒・教職員が省エネ、省コストの意識を持ち、光熱費を抑え、ゴミの分別を徹底する。	2.8	2.9
保健・危機管理	熱中症の予防をはじめ、生徒の健康と安全に留意するとともに、危機管理意識をもって対応する。 （新型コロナウイルス感染症への対応）	3.2	3.1
学力向上	ICTを活用した授業について創意工夫し、さらなる指導方法の改善を目指す。	2.9	3.2
生徒指導 教育相談	教職員が校則について共通理解し、学校生活のあらゆる場面で指導にあたる。	2.8	2.8
	個人面談、アンケート等を平素の生徒指導に活かし、生徒や保護者の心に寄り添う指導を実践する。	2.8	2.8
学校関係者評価	地域連携の深さを高く評価。サロン・行事参加に対する感謝。 看護・福祉科生徒の地域での活躍に好印象。 地元へ就職した卒業生を丁寧に育て、但馬の福祉を盛り上げたいとの所感 日高高校のPR効果（入学希望者増）を評価。 学校ディサービスなど実践型学習の継続を希望。 SNSトラブルやいじめへの継続対策が必要。 AIの活用実態に関する質問と、現状の報告に対する共感。		